

取材先	下関市防災士連絡会		
企画名	防災フェスタ		
備考			
取材日	2026年6月14日(日)天候[曇り] [10:00~13:00]	取材地	旧吉母小学校 体育館

レポート

下関市防災士連絡会は、大規模災害に備えた防災・減災を目指し、地域での防災教育や訓練の支援、防災士の知識向上のための研修会、行政との意見交換などを精力的に行っています。

この日は、吉見地区まちづくり協議会吉母部会が主催する「防災フェスタ」が開催され、下関市防災士連絡会も協力参加しました。

会場では、備蓄品の展示や地元のハザードマップの解説をはじめ、非常用簡易トイレの展示、防災クイズなどが実施されました。連絡会の皆さんの丁寧な説明もあり、参加者にとって分かりやすく充実したイベントとなりました。他にも、災害時でのドローンの活躍の紹介や煙避難体験、災害用VR体験などがあり多くの方が参加しました。

また、防災をテーマにした下関市の出前講座も行っており、自然災害の基礎知識や事前対策を学べるほか、ゲーム感覚での災害疑似体験や災害訓練なども行っています。すでに20件以上の申し込みがあり、市民のみなさんの防災への関心の高さがうかがえます。

さらに、障害のある方への防災指導をはじめ、地域や学校ごとのニーズに合わせた防災教室も開催。命を守るための知識、ハザードマップの見方、避難所での過ごし方、備蓄品の説明など、きめ細やかなサポートを続けています。

いつ来るか分からない自然災害。大切な命を守るために、今から一緒に防災知識を学び、備えを進めていきましょう。

状況写真



備蓄品の展示・説明



地元のハザードマップ



【クイズ】
緊急保存バッグ何kg?



簡易トイレ

